

施 策 評 価 シ ー ト (平 成 3 0 年 度 実 績 評 価)

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	2-6	政策名	健康づくりの推進	政策の 目指す姿	心身ともに健康に暮らしています	施策 主管課	健康づくり課	施策主管 課長名	阿部勇悦
	施策No.	1	施策名	健康づくりの支援	施策の 目指す姿	健康に対する意識が高まっています	関係課名	生活環境課		
	現状と課題		<ul style="list-style-type: none"> 朝食をとる人の割合が、幼児・小学生・中学生・高校生・20歳代男性で減少しています。 健康のため食事に気をつけている市民の割合は約5割、意識的に運動をしている市民の割合は約3割と、健康への意識が低い状況です。 本市では、生活習慣病である「脳血管疾患」の死亡率が全国と比較して高い状況です。 							

◎ 前年度の評価の振り返り

(前年度評価時の今後の方向性)

・広報やホームページ、全戸配布のチラシ、健康講座、食育講座、保健推進委員及び食生活改善推進員の活動を通じて市民の健診に対する意識を高めるとともに、未受診者への受診勧奨や乳がん検診における夕方検診の実施や胃がん検診における受付時間の延長など、より受診しやすい環境を設定するなどにより、更なる受診率の向上を目指す。

・これまでの「脳卒中予防」対策に加え、今後は糖尿病及び糖尿病予備軍の予防を目的として、保健大学、健康アップ講座、食生活改善推進員及び保健推進委員の研修や活動を通して、運動や食生活の見直しによる生活習慣の改善の取組を強化する。

(反映状況)

・特定健診やがん検診の年間スケジュールを全戸配布し、健診実施の時期には広報やホームページ、東和地域の有線放送などのほか、保健推進委員や食生活改善推進員の活動を通じて市民の健診に対する意識向上に努めたほか、未受診者の受診勧奨、がん検診における受付時間の延長を行い、さらに乳がん検診に加え、胃がん検診の未受診者に対しても追加検診日を設定し、受診機会の拡大を図った。

・H30年度に「花巻市糖尿病性腎症重症化プログラム」を策定し、保健指導や各種健康教育などで糖尿病及び糖尿病予備軍の予防に努めた。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1) 健康づくりや健康寿命を延ばす取り組みの支援

- 食事や運動、正しい健康情報の普及啓発・・・健康アップ講座の開催
- 望ましい食生活や運動の実践など健康づくりへの支援・・・健康アップ講座、食育講座の開催
- 医師会や歯科医師会など関係機関と連携した各種健康講座などの実施・・・保健大学、健康アップ講座の開催
- 口腔機能の維持の重要性など、歯科保健の普及啓発と歯科健(検)診の実施・・・歯科保健大会の開催、成人、妊婦歯科健診等の実施
- 各年代に向けた食育講座などによる食育の普及啓発・・・食育講座、伝達講習会の開催

(2) 生活習慣病の予防の推進

- 生活習慣病予防に向けた自己管理(セルフケア)の普及啓発と支援・・・健康づくりフロンティア事業の実施、自動血圧計の貸し出し
- 健(検)診の受診率向上と個別の特性に応じた保健指導の実施・・・未受診者への受診勧奨、特定保健指導の実施

(3) 感染症予防の推進

- 予防接種の実施と普及啓発・・・予防接種の実施、こどもインフルエンザ等への費用助成及び広報、えふえむ花巻、保育園等へのチラシによる啓発

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
食事に気をつけている市民の割合(C-2)	自分自身の健康維持・増進への取組として、普段から食事に気をつけているかどうかを示す指標	出典: 市民アンケート(毎年4月実施) 問:《健康管理》あなたは、健康管理について、日常生活の中で取り組んでいることがありますか。 (1)～(10)のなかで(4)食事に気をつけているを選んだ市民の割合	%	目標値	53.4	55.2	57.0	58.8	60.6	62.4
				実績値	53.0	55.2	52.7	59.9	55.6	
健康増進のために意識的に運動をしている市民の割合(C-2)	自分自身の健康維持・増進への取組として、意識的に運動しているかどうかを示す指標	出典: 市民アンケート(毎年4月実施) 問:《健康管理》あなたは、健康管理について、日常生活の中で取り組んでいることがありますか。 (1)～(10)のなかで(3)健康増進のために意識的に運動しているを選んだ市民の割合	%	目標値	32.7	34.6	36.5	38.4	40.3	42.2
				実績値	30.7	32.5	30.2	31.9	33.9	
定期的に健康診断などを受けている市民の割合(C-2)	自分自身の健康維持・増進への取組として、定期的に健康診断を受診しているかどうかを示す指標	出典: 市民アンケート(毎年4月実施) 問:《健康管理》あなたは、健康管理について、日常生活の中で取り組んでいることがありますか。 (1)～(10)のなかで(1)定期的に健康診断などを受けているを選んだ市民の割合	%	目標値	62.6	63.6	64.6	73.0	73.5	74.0
				実績値	70.0	72.2	71.5	74.5	76.1	

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
C	<p>■成果指標「食事に気をつけている市民の割合」・・・【達成度b】</p> <p>・アンケート結果は前年度より減少しているが、各地区で実施している食生活伝達講習会をH29 195回→H30 199回と積極的に開催し、継続的に食生活の改善や生活習慣病予防に取り組んでいる。</p> <p>■成果指標「健康増進のために意識的に運動をしている市民の割合」・・・【達成度c】</p> <p>・前年度と年代別のクロス集計と比較すると39歳以下の年代で運動している市民の割合が若干下がっているが、70歳以上は上昇している。これは主に高齢者を対象とした地域での健康づくり活動によるものと思われ、保健推進委員各自が「健康づくりの普及・啓発」という自らの役割を理解し、各種研修会や自主活動等に積極的に参加し（H30保健推進事業への協力者数 目標値1,413人 実績1,441人）、市民の健康増進への意識づくりにつながったものと思料される。</p> <p>■成果指標「定期的に健康診断などを受けている市民の割合」・・・【達成度b】</p> <p>・実績値は継続的に上昇し、H30年度も目標値を上回っている。住民の健康意識の高まりと特定健診の予備日を設けるなど検診を受けやすい環境づくりを行っていることが要因と考えられる。</p>

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
1	健康教育相談事業	健康づくり課	一致	直結	B
	健康相談や健康教育を実施 (健康講座、健康相談の参加者数 2,992人)	A			
2	健康づくり推進事業	健康づくり課	一致	間接・補完	B
	保健推進委員による地域への普及啓発を実施 (保健推進委員の事業協力者数 1,441人、献血本数 4,127本)	B			
3	食生活改善推進事業	健康づくり課	一致	直結	B
	食生活改善推進員により生活習慣病予防に関する知識の普及を実施 (食生活改善伝達講習会 199回)	A			
4	健康診査事業	健康づくり課	一致	間接・補完	C
	各種がん検診を実施 (大腸がん 33.8%、乳がん37.8% 子宮頸がん 30.2%)	B			
5	歯科保健事業	健康づくり課	一致	直結	C
	成人歯科健診、歯周病予防検診を実施 (歯周病予防検診受診率 16.2%)	A			
6-1	感染症予防対策事業	健康づくり課	一致	間接・補完	B
	予防接種法により各種予防接種を実施 (日本脳炎の接種率 H30 84.2% BCGの接種率 H30 97.2%)	B			
6-2	感染症予防対策事業	生活環境課	間接・少数	間接・補完	-
	狂犬病予防法により予防接種を実施(狂犬病予防の接種率 H30 93.0%)	C			
7	国保制度健全運営事業	健康づくり課	間接・少数	間接・補完	B
	特定健診と特定保健指導を実施 (特定健診受診率 H30 50.0% 特定保健指導参加者率 H30 34.4%)	C			

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)
・なし
(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)
・健康診査事業は各種がん検診の受診率がほぼ横ばいから減少傾向となっており、更なる受診率向上の取り組みが必要である。
・歯科保健事業は受診率が向上している(H29 15.3%→H30 16.2%)ものの、目標値18.0%に達していないことから受診率向上への取り組みが必要である。
(新たに取り組むべき事業はないか)
・なし

6 施策の総合的な評価

(課題)
・各種がん検診、成人歯科検診、歯周病予防健診、特定健診の受診率を向上させる必要がある。
・特定健診の受診結果により、様々な合併症を引き起こす糖尿病の発症を防ぐための特定保健指導の実施率を向上させる必要がある。
・健康アップ講座や保健大学等の健康講座の機会を捉えて検診に対する意識啓発を行うとともに、未受診者への受診勧奨の強化が必要である。
(今後の方向性)
・特定健診の受診率向上を目指し、未受診者の分析やAIを活用した受診勧奨といった未受診者対策事業を実施するとともに、受診しやすい環境づくりとして商業施設での健診実施に取り組む。
・H30年度に策定した「花巻市糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づいた糖尿病及び糖尿病予備軍の重症化予防のための特定保健指導等を行う。
・生活習慣病予防のため、保健大学、健康アップ講座、食生活改善推進員及び保健推進委員の研修や活動を通して、運動や食生活の見直しによる生活習慣の改善の取り組みを強化する。